

# 美しいまちなみ大賞

## 舞鶴市赤煉瓦みなと地区

所在地 京都府舞鶴市  
地区面積 約28.2ha  
応募者 特定非営利活動法人  
赤煉瓦倶楽部舞鶴  
舞鶴市

### <地区の概要>

舞鶴市の中心市街地東側に位置する当地区には、近代化遺産である赤煉瓦建造物群（12棟）が残っており、これらを保存・活用し、「赤煉瓦を生かしたまちづくり」を市民・行政が協同で推進している。うち2棟は、行政により「舞鶴市立赤れんが博物館」及び「舞鶴市政記念館」に転活用されるなど、個性的で魅力ある「赤煉瓦」と「みなとまち」の景観が維持されている。

また、「赤煉瓦」をテーマとした各種のイベントが、多くの市民の参画や企業の協力により毎年開催されてきており、「赤煉瓦」を1つのキーワードとしたまちづくり意識や景観保全意識が定着してきている。



▲ 舞鶴湾岸に立ち並ぶ12棟の赤煉瓦建造物群。



▲ 赤煉瓦建物12棟のうち8棟が毎夜ライトアップされている。ライトアップはNPO法人「赤煉瓦倶楽部・舞鶴」が担当。



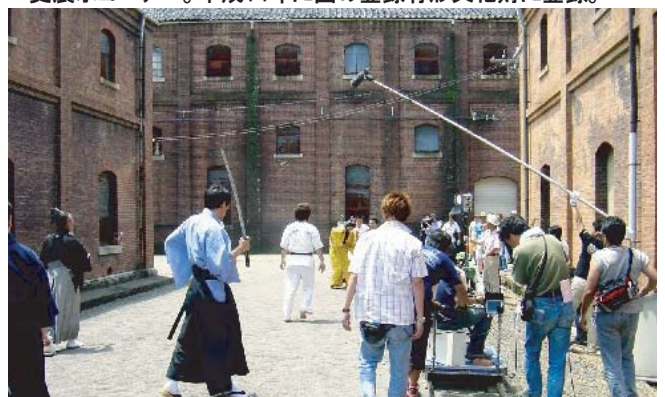
▲ 転活用された「舞鶴市立赤れんが博物館」。建物自体が一展示物となっている。



▲ 舞鶴市政記念館。明治35年に築造された海軍兵器廠倉庫を改修し、平成6年に開館。1階はホールや市民サロン、2階は市の近代史展示コーナー。平成14年に国の登録有形文化財に登録。



▲ 「赤れんがフェスティバル舞鶴」は、全国の芸術・工芸作家の交流の場となっている。



▲ ロケを積極的に誘致・支援し、公開されることによる地域の活性化を目指している。